

1 整数×小数

ポイント

- ①小数の位の移動 10倍, 100倍, 1000倍すると、位はそれぞれ1けた, 2けた, 3けた上がり,
 $\frac{1}{10}, \frac{1}{100}, \frac{1}{1000}$ になると、位はそれぞれ1けた, 2けた, 3けた下がる。
- ②小数点の移動 10倍, 100倍, 1000倍すると、小数点は右へ、それぞれ1けた, 2けた, 3けた移り,
 $\frac{1}{10}, \frac{1}{100}, \frac{1}{1000}$ になると、小数点は左へ、それぞれ1けた, 2けた, 3けた移る。
- ③整数×小数 整数のかけ算と同じように計算し、かける数にそろえて、積の小数点をうつ。
- ④かける数と積の大きさ
 • 1より小さい数をかけると、その積はかけられる数より小さくなる。
 • 1より大きい数をかけると、その積はかけられる数より大きくなる。

例題 1 位、小数点の移動

2.5を10倍, 100倍, 1000倍, $\frac{1}{10}, \frac{1}{100}, \frac{1}{1000}$ にした数を求めなさい。

解き方 2.5を10倍すると、位は1けた上がり、
 小数点が右へ1けた移って25になります。以下、
 同じようにすると、右の図のようになります。

答 $(10\text{倍}, 100\text{倍}, 1000\text{倍}, \frac{1}{10}, \frac{1}{100}, \frac{1}{1000}\text{の順に})$

25, 250, 2500, 0.25, 0.025, 0.0025

	2	5	0	0
10倍		2	5	0
10倍		2	5	0
10倍		2	5	0
10倍		0	2	5
10倍		0	0	2
10倍		0	0	2

1 次の数を順に求めなさい。

(1) 6.24を10倍, 100倍, 1000倍した □(2) 82.5を $\frac{1}{10}, \frac{1}{100}, \frac{1}{1000}$ にした数

数

例題 2 整数×小数の考え方

1mのねだんが60円のリボンを、3.4m買いました。次の問いに答えなさい。

- (1) このリボン3.4mの代金を求める式を書きなさい。
 (2) このリボン3.4mの代金はいくらですか。

解き方 (1) (1mのねだん)×(買った長さ)=(代金)なので、 60×3.4 **答** 60×3.4

(2) 0.1mのねだんは、 $60 \div 10 = 6$ (円), 3.4mは0.1mの34個分だから、代金は、
 $6 \times 34 = 204$ (円) **答** 204円

参考 リボンの長さが10倍になると、代金も10倍になる。

34mの代金… 60×34 , 3.4mの代金… $(60 \times 34) \div 10$

$60 \times 3.4 = 60 \times 34 \div 10 = 204$ (円)